

令和2年度青森市民図書館協議会会議概要

- 1 日時 令和3年2月16日(火) 15時00分～15時55分
- 2 場所 青森市民図書館8階会議室2
- 3 出席委員 館下譲治 会長、伊藤理子 副会長、長尾亜希子 委員、
安田聡子 委員、三浦博美 委員、中園裕 委員、
安田真知子 委員、田中高央 委員、鶴岡真理子 委員（9名）
- 4 欠席委員 三宅万里子 委員（1名）
- 5 事務局出席職員 館長 伊藤慶尚、室長 工藤大輔、主幹 葛西孝徳、
主幹 村上泰子、主幹 中村篤、主事 渡邊世梨華
- 6 傍聴者 なし
- 7 次第
 - (1) 開会
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 報告事項
 - ・令和3年度の青森市民図書館運営について
 - ・青森圏域連携中枢都市圏内の相互利用事業について
 - ・利用者カードの有効期間について
(配付資料をもとに事務局より説明)
 - (4) その他
 - (5) 閉会

8 主な質疑応答、意見等

《委員》

利用者カードを更新すれば、新しいカードになるのか。

《事務局》

今、持っている利用者カードをそのまま使用してもらうが、折れているなどの不具合があるものは交換対応する。

《委員》

インターネットで図書を予約する際、近くの市民センターで受け取れるのか。

《事務局》

各市民センターのほか、移動図書館でも受け取ることが可能である。

週2回の市民センターへの配本の際、予約本を届け、予約者に1週間以内に来ていただくよう連絡している。

《委員》

コロナ禍において、とてもよいシステムだと思うので、もっと周知していただきたい。

《委員》

現在のコロナ禍において、図書館や教育現場の締め付けが厳しいので子どもたちや高齢者が委縮してしまっている。人数を減らしたり、対策をしっかりとした上での講座やイベントは徐々に始まっており、参加者も増えてきているので、今後はポストコロナを見据え、

家に引きこもりがちの人たちにどのように外に出てもらおうか、情報発信も含め、具体的な策を考えていくべきだと思う。

《委員》

全国でも海が見える図書館はないと思うので、その点をもっとアピールしてもよいと思う。